



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

令和8年度第1回献血推進調査会
資料1-1



令和7年度供給・献血実績等について

令和8年7月1日(水)

薬事審議会血液事業部会献血推進調査会

1 令和7年度採血・供給状況

(1) 事業概況

供給実績 (輸血用血液製剤 供給数)	赤血球製剤	652万単位(333万バッグ)	合計 <u>1,752万単位</u> (507万バッグ)
	血漿製剤	215万単位(90万バッグ)	
	血小板製剤	884万単位(85万バッグ)	
供給実績 (血漿分画製剤用 原料血漿供給量)	凝固製剤用	14万L	合計 <u>120万L</u>
	一般製剤用	106万L	
採血実績 (献血者数)	全血献血	343万人	合計 <u>500万人</u>
	血漿成分献血	99万人	
	血小板成分献血	57万人	

※ 供給数は200mL全血献血から得られる量を1単位として換算した数。血漿製剤の換算は、FFP-120を1単位、FFP-240を2単位、FFP-480を4単位としていること。
 カッコ内は実バッグ数。

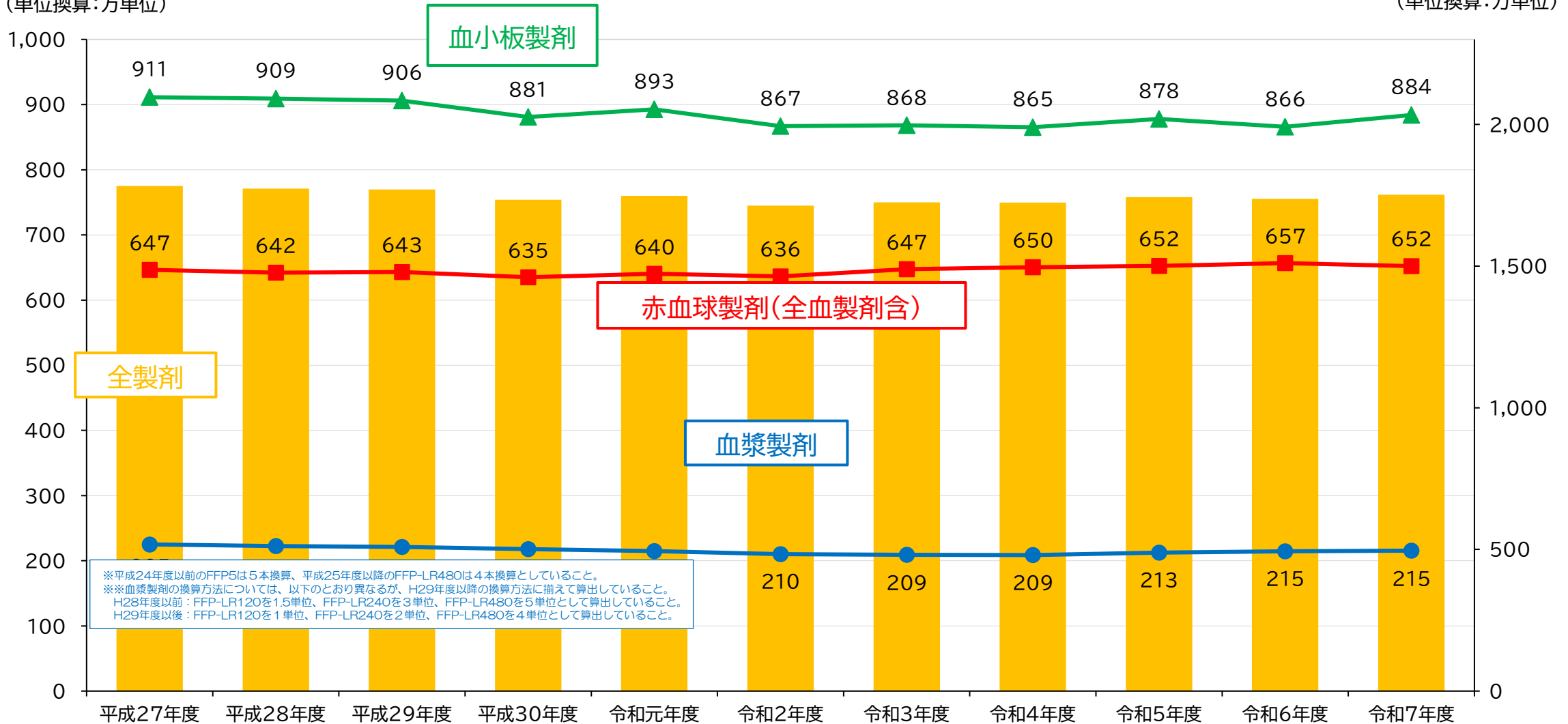
※ 数値については四捨五入していることから、合計と内訳の計は必ずしも一致しないこと

(2)輸血用血液製剤における供給実績の推移

輸血用血液製剤需要は、横ばい傾向

各製剤小計
(単位換算:万単位)

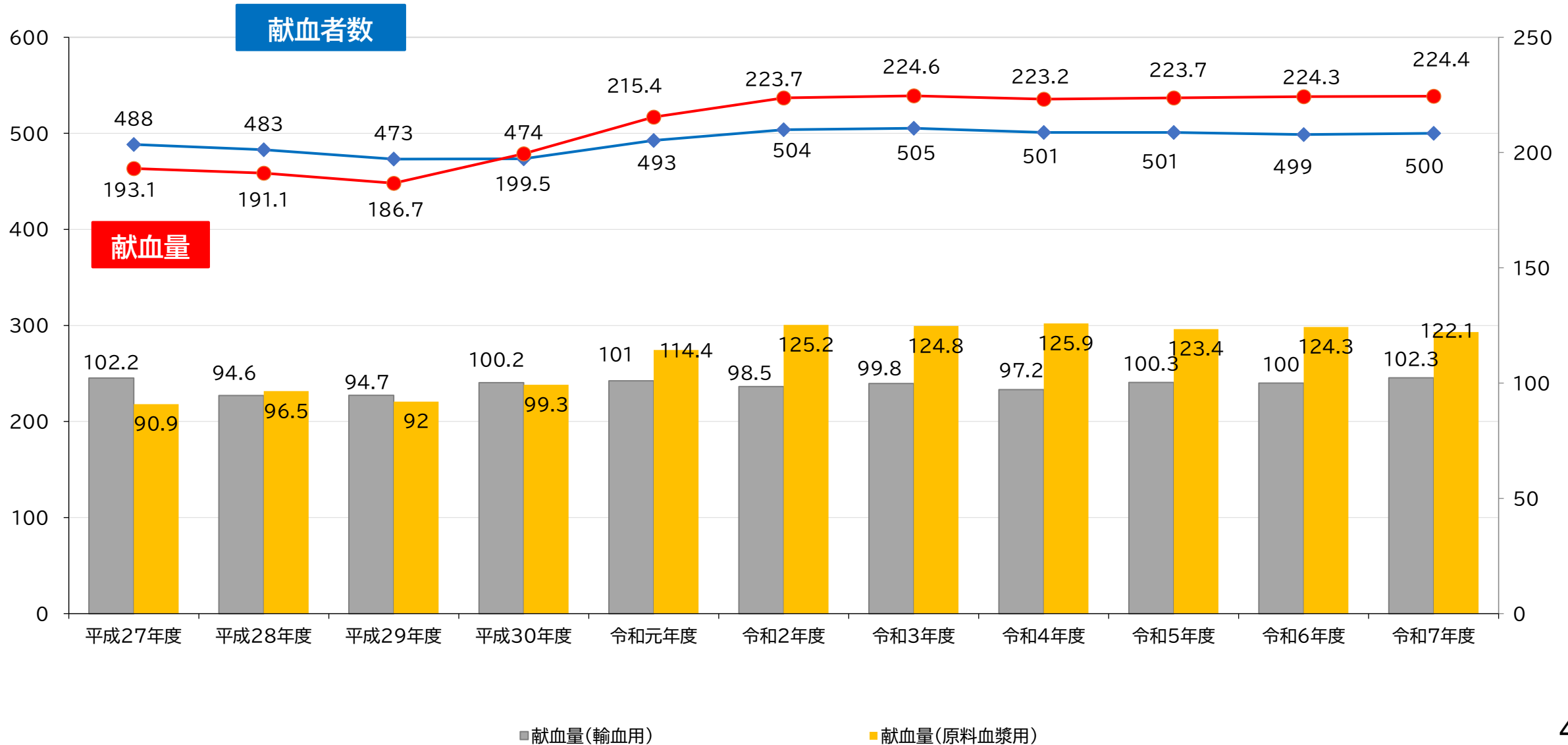
全製剤総計
(単位換算:万単位)



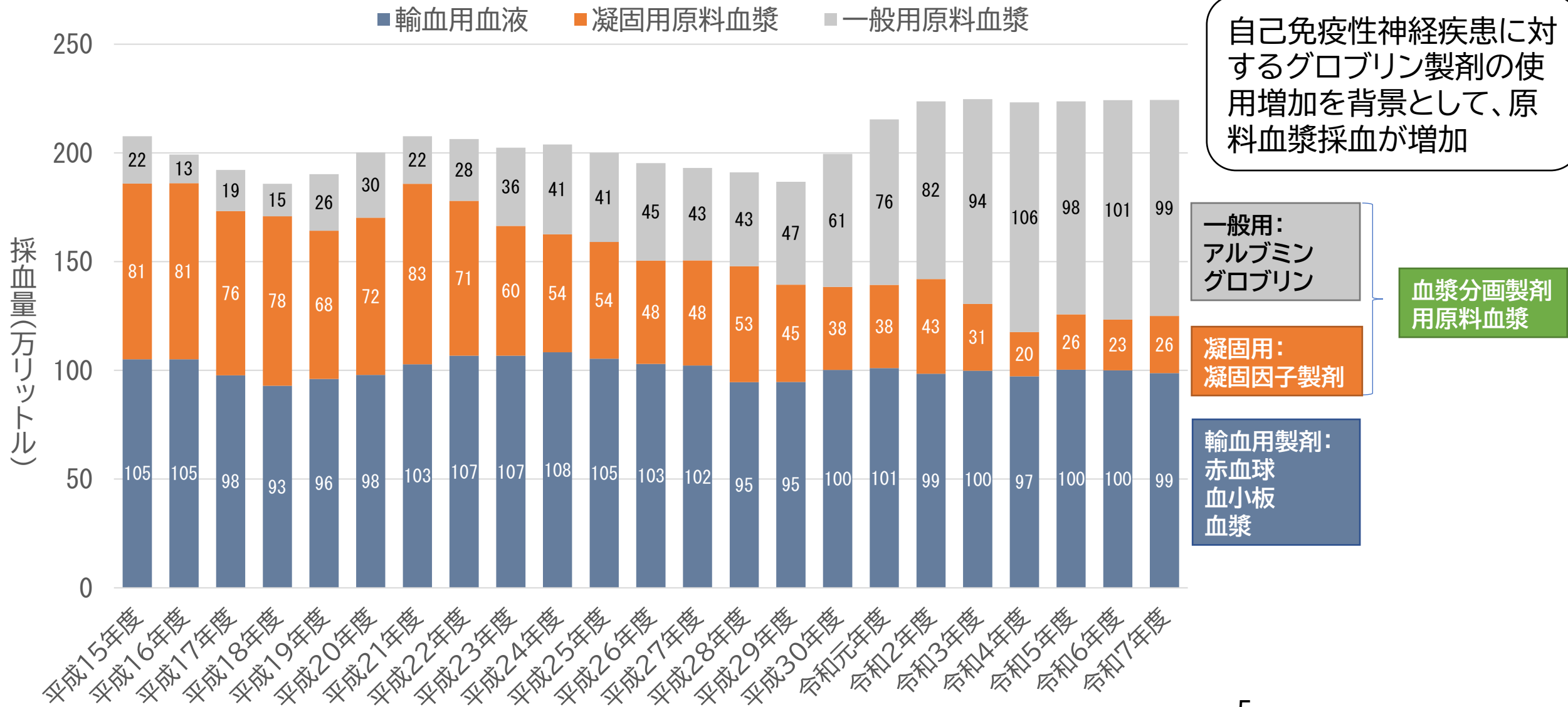
(3) 献血者数と献血量

(万人)

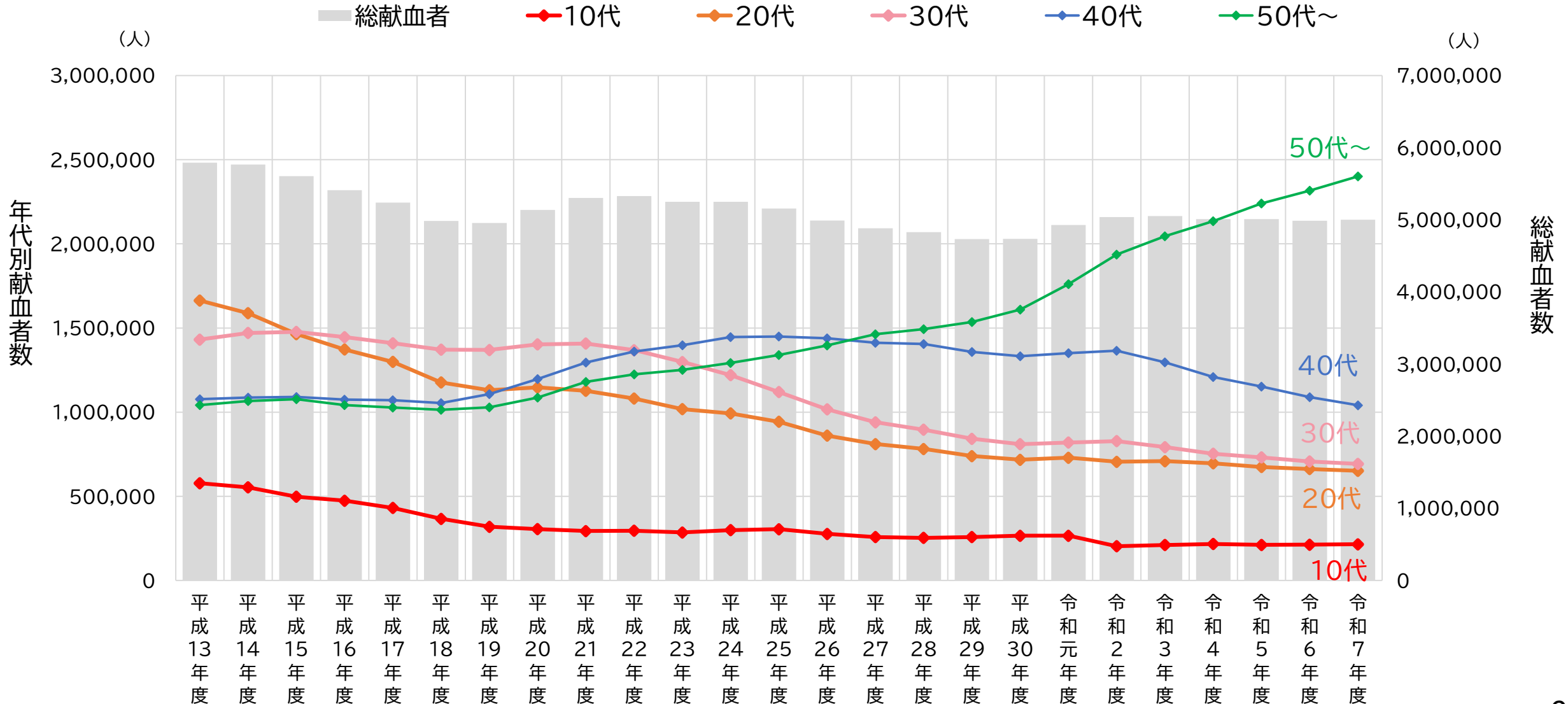
(万L)



(4) 輸血用血液と原料血漿の採血量

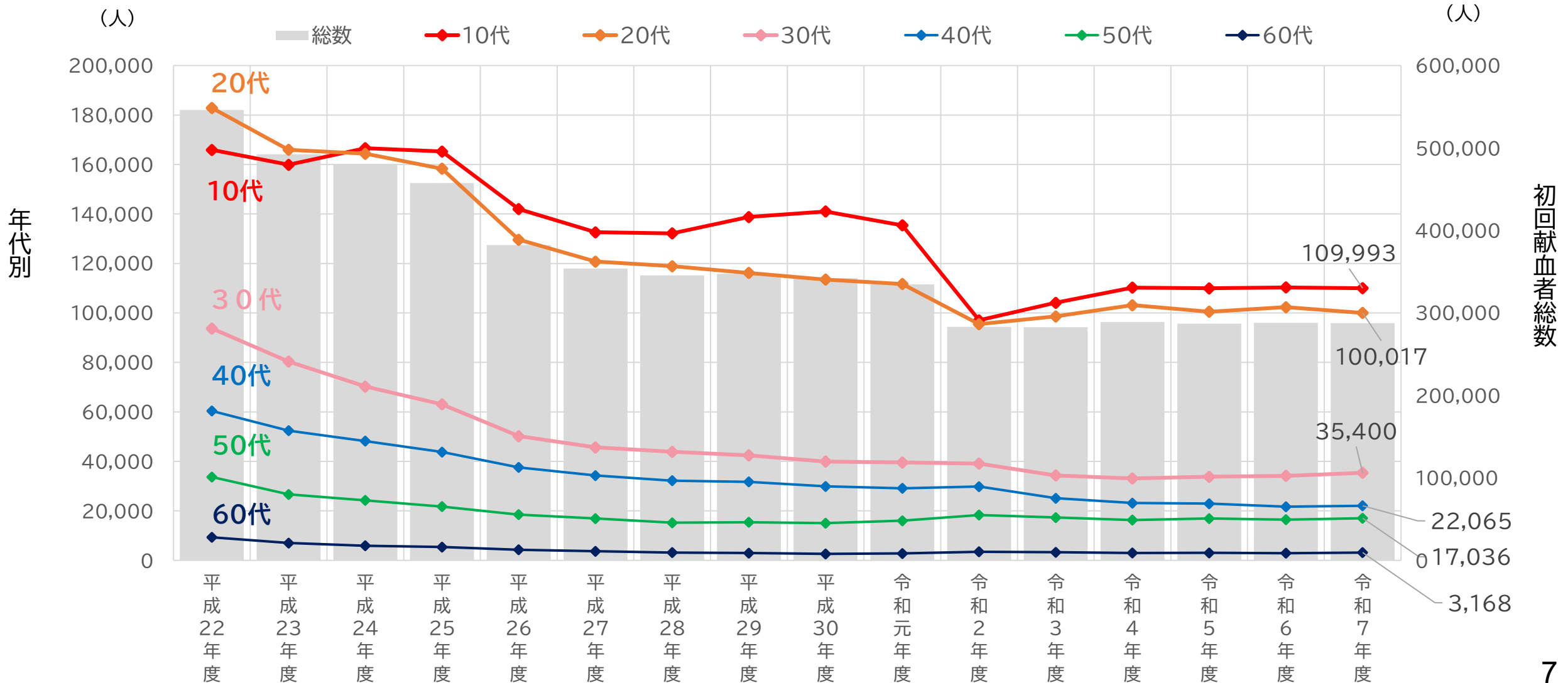


(5) 延べ献血者数(年代別・総数)



(6)初回献血者(年代別、総数)

令和6年度比で、10代 346人減(-0.3%)、20代 2,315人減(-2.3%)、30代 1,230人増(+3.6%)であった。

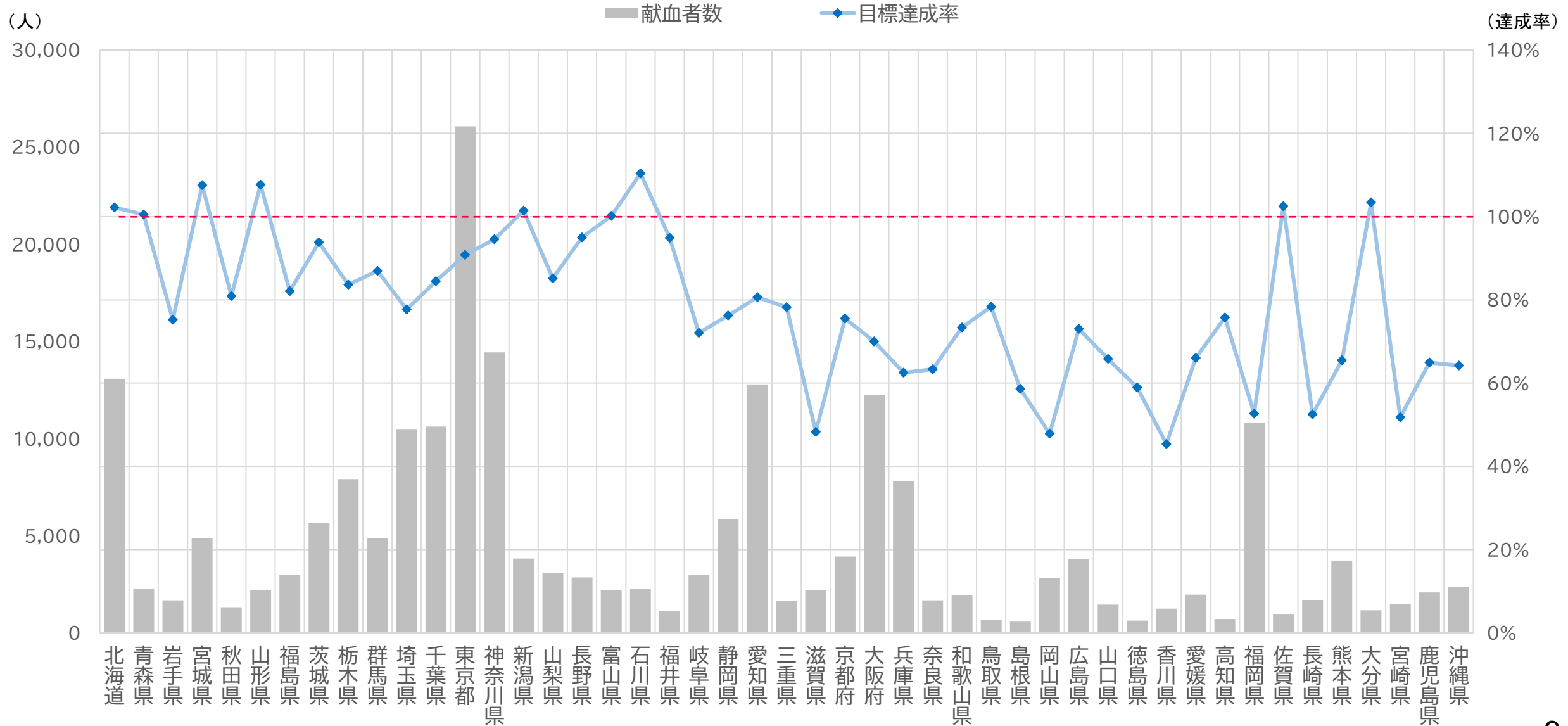


(7)都道府県別10代献血者数

年代	10代				
	16歳～19歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R6年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	12,800	13,081	12,437	102.2%	105.2%
北海道ブロック	12,800	13,081	12,437	102.2%	105.2%
青森県	2,246	2,257	2,447	100.5%	92.2%
岩手県	2,229	1,676	1,836	75.2%	91.3%
宮城県	4,524	4,866	4,643	107.6%	104.8%
秋田県	1,627	1,316	1,405	80.9%	93.7%
山形県	2,034	2,189	2,341	107.6%	93.5%
福島県	3,612	2,964	2,917	82.1%	101.6%
東北ブロック	16,272	15,268	15,589	93.8%	97.9%
茨城県	6,754	5,649	5,952	83.6%	94.9%
栃木県	9,104	7,916	8,124	87.0%	97.4%
群馬県	6,293	4,890	5,401	77.7%	90.5%
埼玉県	12,424	10,493	10,666	84.5%	98.4%
千葉県	11,694	10,619	10,610	90.8%	100.1%
東京都	27,567	26,067	25,108	94.6%	103.8%
神奈川県	14,242	14,441	13,340	101.4%	108.3%
新潟県	4,491	3,824	3,584	85.1%	106.7%
山梨県	3,239	3,076	2,898	95.0%	106.1%
長野県	2,849	2,853	2,865	100.1%	99.6%
関東甲信越ブロック	98,657	89,828	88,548	91.1%	101.4%
富山県	1,989	2,195	2,316	110.4%	94.8%
石川県	2,391	2,269	2,287	94.9%	99.2%
福井県	1,580	1,138	1,027	72.0%	110.8%
岐阜県	3,928	2,994	3,347	76.2%	89.5%
静岡県	7,238	5,833	6,154	80.6%	94.8%
愛知県	16,343	12,786	13,129	78.2%	97.4%
三重県	3,449	1,665	1,690	48.3%	98.5%
東海北陸ブロック	36,918	28,880	29,950	78.2%	96.4%

年代	10代				
	16歳～19歳				
滋賀県	2,938	2,218	2,259	75.5%	98.2%
京都府	5,607	3,925	3,528	70.0%	111.3%
大阪府	19,599	12,251	11,788	62.5%	103.9%
兵庫県	12,315	7,797	7,263	63.3%	107.4%
奈良県	2,276	1,670	1,571	73.4%	106.3%
和歌山県	2,486	1,947	1,956	78.3%	99.5%
近畿ブロック	45,221	29,808	28,365	65.9%	105.1%
鳥取県	1,119	656	632	58.6%	103.8%
島根県	1,208	578	507	47.8%	114.0%
岡山県	3,874	2,828	3,117	73.0%	90.7%
広島県	5,796	3,813	4,049	65.8%	94.2%
山口県	2,477	1,460	1,487	58.9%	98.2%
徳島県	1,382	627	577	45.4%	108.7%
香川県	1,892	1,249	1,321	66.0%	94.5%
愛媛県	2,600	1,969	2,122	75.7%	92.8%
高知県	1,364	718	761	52.6%	94.3%
中四国ブロック	21,712	13,898	14,573	64.0%	95.4%
福岡県	10,563	10,823	10,365	102.5%	104.4%
佐賀県	1,853	972	867	52.5%	112.1%
長崎県	2,596	1,700	1,663	65.5%	102.2%
熊本県	3,600	3,723	3,294	103.4%	113.0%
大分県	2,245	1,163	1,234	51.8%	94.2%
宮崎県	2,300	1,494	1,192	65.0%	125.3%
鹿児島県	3,235	2,077	1,822	64.2%	114.0%
沖縄県	3,548	2,348	2,474	66.2%	94.9%
九州ブロック	29,940	24,300	22,911	81.2%	106.1%
合計					
	261,520	215,063	212,373	82.2%	101.3%
差異 (R7-R6)			+2,690		

都道府県別10代献血者数(グラフ)

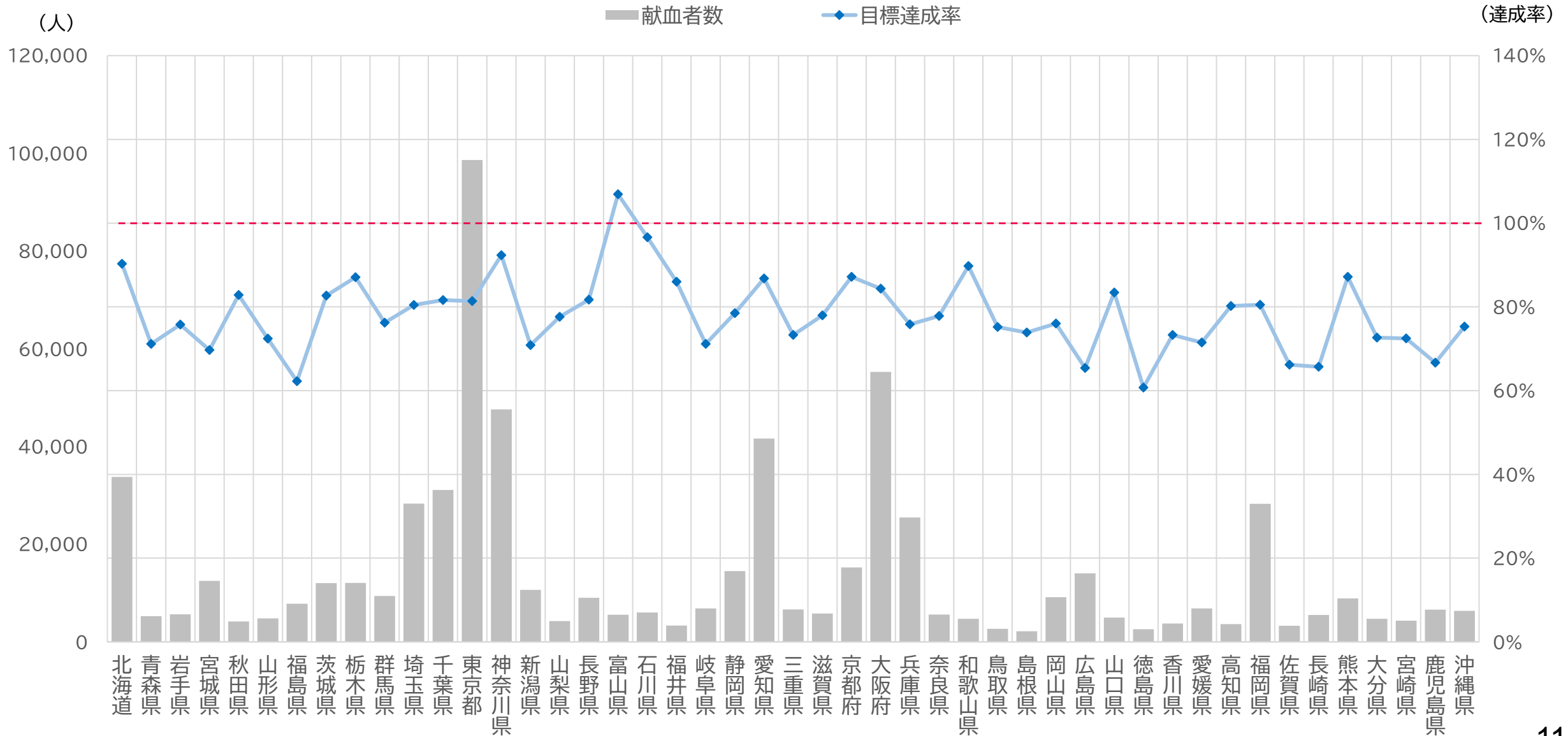


(8)都道府県別20代献血者数

年代	20代				
	20～29歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R6年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	37,400	33,759	33,530	90.3%	100.7%
北海道ブロック	37,400	33,759	33,530	90.3%	100.7%
青森県	7,408	5,270	5,730	71.1%	92.0%
岩手県	7,465	5,657	5,937	75.8%	95.3%
宮城県	17,892	12,473	12,694	69.7%	98.3%
秋田県	5,071	4,200	4,488	82.8%	93.6%
山形県	6,610	4,787	5,125	72.4%	93.4%
福島県	12,536	7,805	8,310	62.3%	93.9%
東北ブロック	56,982	40,192	42,284	70.5%	95.1%
茨城県	14,560	12,042	12,581	82.7%	95.7%
栃木県	13,864	12,075	12,038	87.1%	100.3%
群馬県	12,356	9,415	9,659	76.2%	97.5%
埼玉県	35,192	28,314	29,735	80.5%	95.2%
千葉県	38,123	31,115	31,669	81.6%	98.3%
東京都	121,163	98,623	100,289	81.4%	98.3%
神奈川県	51,559	47,597	45,225	92.3%	105.2%
新潟県	15,038	10,652	11,037	70.8%	96.5%
山梨県	5,480	4,255	4,257	77.6%	100.0%
長野県	11,026	9,012	8,906	81.7%	101.2%
関東甲信越ブロック	318,361	263,100	265,396	82.6%	99.1%
富山県	5,184	5,541	5,857	106.9%	94.6%
石川県	6,216	6,007	6,305	96.6%	95.3%
福井県	3,892	3,348	3,293	86.0%	101.7%
岐阜県	9,618	6,842	7,080	71.1%	96.6%
静岡県	18,437	14,475	14,205	78.5%	101.9%
愛知県	47,962	41,622	43,533	86.8%	95.6%
三重県	9,047	6,632	6,847	73.3%	96.9%
東海北陸ブロック	100,356	84,467	87,120	84.2%	97.0%

年代	20代				
	20～29歳				
滋賀県	7,452	5,809	6,125	78.0%	94.8%
京都府	17,500	15,257	15,050	87.2%	101.4%
大阪府	65,500	55,256	55,914	84.4%	98.8%
兵庫県	33,587	25,475	25,356	75.8%	100.5%
奈良県	7,180	5,586	5,524	77.8%	101.1%
和歌山県	5,259	4,721	4,710	89.8%	100.2%
近畿ブロック	136,478	112,104	112,679	82.1%	99.5%
鳥取県	3,550	2,670	2,858	75.2%	93.4%
島根県	2,931	2,165	2,261	73.9%	95.8%
岡山県	12,032	9,148	9,961	76.0%	91.8%
広島県	21,440	14,027	14,470	65.4%	96.9%
山口県	5,956	4,968	5,220	83.4%	95.2%
徳島県	4,267	2,592	2,497	60.7%	103.8%
香川県	5,121	3,753	3,908	73.3%	96.0%
愛媛県	9,615	6,872	7,134	71.5%	96.3%
高知県	4,522	3,628	3,608	80.2%	100.6%
中四国ブロック	69,434	49,823	51,917	71.8%	96.0%
福岡県	35,128	28,283	29,387	80.5%	96.2%
佐賀県	5,017	3,320	3,320	66.2%	100.0%
長崎県	8,376	5,501	5,657	65.7%	97.2%
熊本県	10,200	8,892	8,599	87.2%	103.4%
大分県	6,489	4,716	4,888	72.7%	96.5%
宮崎県	6,010	4,356	4,354	72.5%	100.0%
鹿児島県	9,900	6,602	6,587	66.7%	100.2%
沖縄県	8,460	6,368	6,273	75.3%	101.5%
九州ブロック	89,580	68,038	69,065	76.0%	98.5%
合計	808,591	651,483	661,991	80.6%	98.4%
差異 (R7-R6)			-10,508		

都道府県別20代献血者数(グラフ)

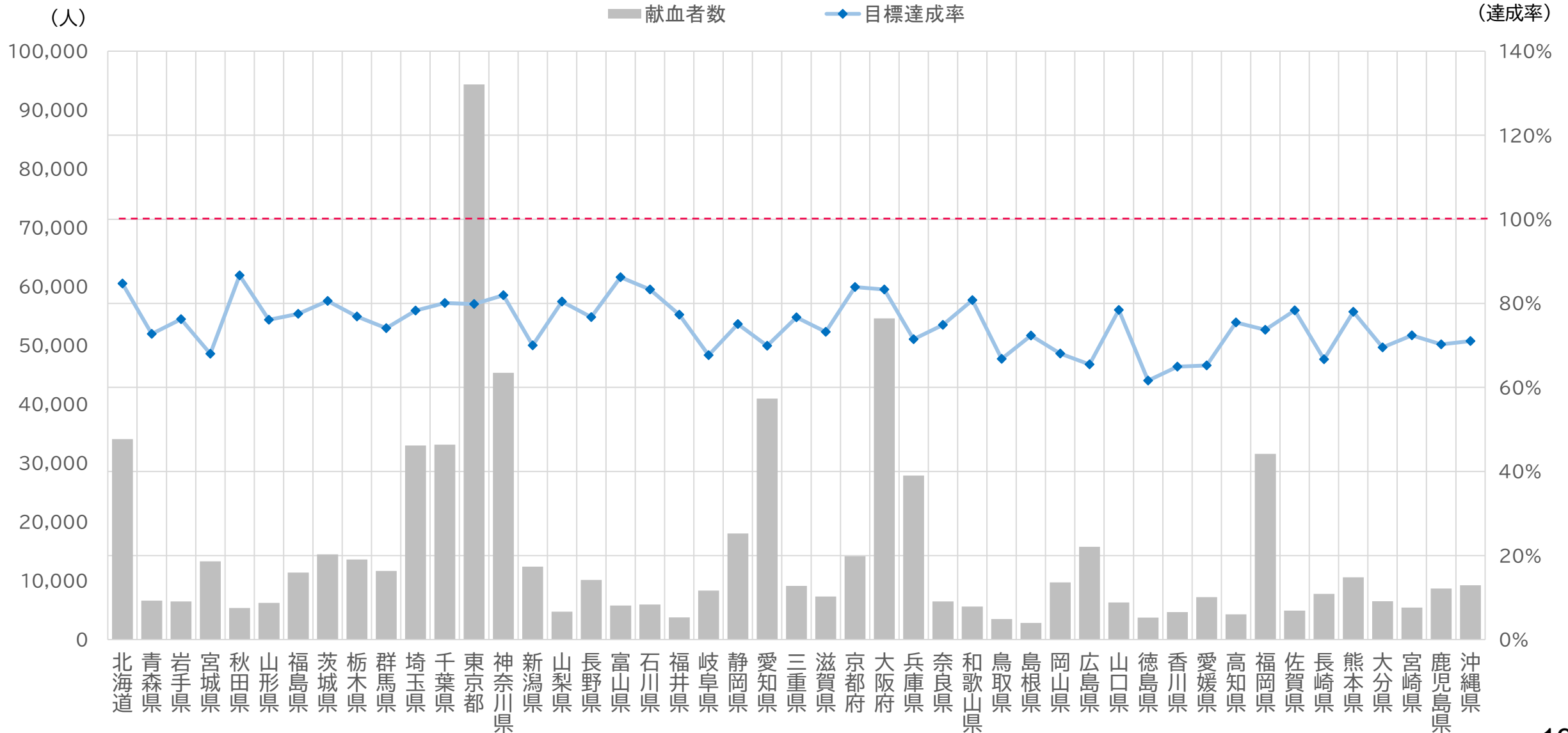


(9)都道府県別30代献血者数

年代	30代				
	30～39歳				
都道府県	① 計画数	② 献血者数	③ 献血者数 (R6年度)	④ 達成率	⑤ 前年度比
北海道	40,000	33,875	34,056	84.7%	99.5%
北海道ブロック	40,000	33,875	34,056	84.7%	99.5%
青森県	8,561	6,227	6,641	72.7%	93.8%
岩手県	8,561	6,528	6,489	76.3%	100.6%
宮城県	19,103	12,993	13,316	68.0%	97.6%
秋田県	6,069	5,259	5,386	86.7%	97.6%
山形県	7,539	5,735	6,247	76.1%	91.8%
福島県	14,056	10,895	11,390	77.5%	95.7%
東北ブロック	63,889	47,637	49,469	74.6%	96.3%
茨城県	17,551	14,142	14,498	80.6%	97.5%
栃木県	17,168	13,194	13,630	76.9%	96.8%
群馬県	15,188	11,252	11,686	74.1%	96.3%
埼玉県	40,511	31,718	32,990	78.3%	96.1%
千葉県	40,476	32,409	33,132	80.1%	97.8%
東京都	117,356	93,703	94,356	79.8%	99.3%
神奈川県	56,009	45,887	45,335	81.9%	101.2%
新潟県	16,995	11,898	12,408	70.0%	95.9%
山梨県	5,843	4,700	4,752	80.4%	98.9%
長野県	12,983	9,960	10,126	76.7%	98.4%
関東甲信越ブロック	340,080	268,863	272,913	79.1%	98.5%
富山県	6,233	5,374	5,789	86.2%	92.8%
石川県	7,094	5,908	5,976	83.3%	98.9%
福井県	4,879	3,771	3,779	77.3%	99.8%
岐阜県	11,836	8,011	8,316	67.7%	96.3%
静岡県	23,771	17,840	18,031	75.0%	98.9%
愛知県	56,862	39,754	40,956	69.9%	97.1%
三重県	11,362	8,711	9,128	76.7%	95.4%
東海北陸ブロック	122,037	89,369	91,975	73.2%	97.2%

年代	30代				
	30～39歳				
滋賀県	7,000	7,330	73.2%	95.5%	12,863
京都府	13,507	14,182	83.9%	95.2%	23,632
大阪府	66,300	55,207	54,583	83.3%	101.1%
兵庫県	37,715	26,954	27,893	71.5%	96.6%
奈良県	8,260	6,184	6,471	74.9%	95.6%
和歌山県	6,800	5,490	5,623	80.7%	97.6%
近畿ブロック	144,735	114,342	116,082	79.0%	98.5%
鳥取県	4,850	3,238	3,503	66.8%	92.4%
島根県	3,844	2,781	2,820	72.3%	98.6%
岡山県	13,908	9,464	9,727	68.0%	97.3%
広島県	23,377	15,306	15,768	65.5%	97.1%
山口県	7,830	6,142	6,317	78.4%	97.2%
徳島県	5,732	3,532	3,726	61.6%	94.8%
香川県	7,066	4,588	4,673	64.9%	98.2%
愛媛県	11,010	7,182	7,222	65.2%	99.4%
高知県	5,452	4,113	4,283	75.4%	96.0%
中四国ブロック	83,069	56,346	58,039	67.8%	97.1%
福岡県	40,946	30,170	31,553	73.7%	95.6%
佐賀県	6,228	4,879	4,915	78.3%	99.3%
長崎県	10,907	7,275	7,787	66.7%	93.4%
熊本県	13,200	10,293	10,587	78.0%	97.2%
大分県	8,951	6,223	6,513	69.5%	95.5%
宮崎県	7,500	5,429	5,455	72.4%	99.5%
鹿児島県	12,100	8,499	8,694	70.2%	97.8%
沖縄県	13,100	9,306	9,220	71.0%	100.9%
九州ブロック	112,932	82,074	84,724	72.7%	96.9%
合計	906,742	692,506	707,258	76.4%	97.9%
差異 (R7-R6)			-14,752		

都道府県別30代献血者数(グラフ)



2 年間を通じた広報施策

(1)年間スケジュール

献血が国民運動であることを広く周知し、人口減少を続ける若年層の人たちが献血したくなるような機運を醸成し、献血を経験した人たちには継続的に献血にご協力いただき、また献血運動の普及に関わっていただけるように、一年間を通じてさまざまな施策を実施し、広く国民各層へ献血に関する理解と協力を求める。

テレビCMの放映状況

6月期 865本 11月期 1,400本 1月・2月期 870本



6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月

★世界献血者デー
(6/14)

★献血の日
(8/21)

★愛の血液助け
合い運動月間
(7/1-7/31)

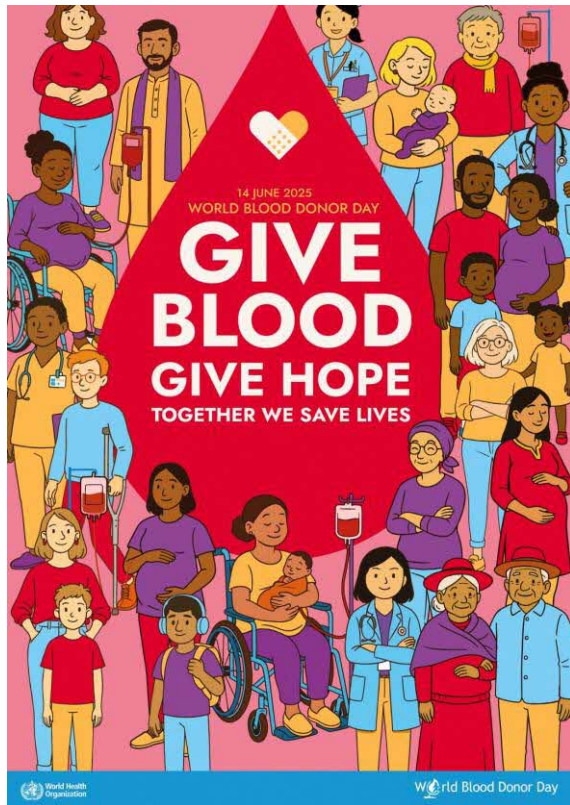
冬期減少期

★はたちの献血
(1/1-2/28)

★キツザニア
献血パビリオン
(3/13-19) 14

(2)6月14日「世界献血者デー」

世界献血者デーは、献血者への感謝と、献血の必要性を知ってもらうために世界各国で行われている。都内で、世界献血者デーの限定バルーンを配布。全国の献血ルームでは、日ごろの献血への感謝を込めて献血者に限定バルーン(ミニバージョン)を配布。



▲世界献血者デーのポスター
(世界保健機構作成)



▲渋谷で限定バルーンを配布



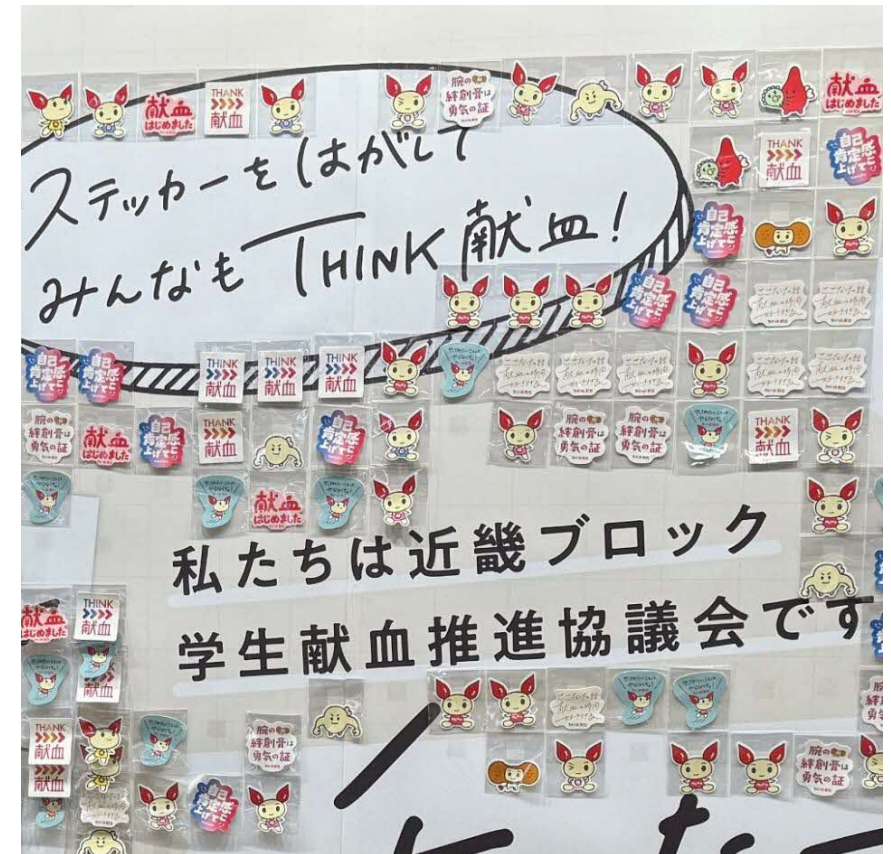
▲献血ルームで配布したミニバルーン

(3) 8月21日「献血の日」

全国7地区の主要駅で参加型壁面広告を掲載。献血に触れる広告を掲載。
(札幌駅、仙台駅、新宿駅、名古屋駅、大阪梅田駅、広島駅、西鉄福岡駅)



▲ピールオフ広告の様子(写真は大阪梅田駅)



▲学生ボランティアのメッセージ付きシール

(4)はたちの献血

安定的に献血血液を確保するため、「はたち」の若者を中心に、広く国民各層に献血について普及啓発し、理解と協力を呼びかける。

実施期間

令和8年1月1日(木)～ 令和8年2月28日(土)



▲はたちの献血ポスター

(6)大勢投手とのコラボ企画(大勢川崎病プロジェクト)
川崎病を患った経験のある読売巨人軍の大勢投手と、
読売巨人軍、日本川崎病研究センター、日本赤十字社が
協働し、川崎病患者の支援を行う活動を展開。

令和7年度活動内容

- ・川崎病啓発動画の作成
- ・大勢投手とコラボした献血記念品の配布
- ・宮崎キャンプでの献血実施・普及啓発
- ・東京ドームイベントへのブース出展



▲川崎病啓発動画



▲宮崎キャンプでの献血PR

(7)小学生・中学生への教育啓発

献血の啓発資材や動画などを活用し、普及啓発を行う。

- ・小学生用の普及動画、教育冊子を作成
- ・こども霞が関デーでの献血模擬体験の実施
- ・キッザニア甲子園にて、社会体験の一つとして献血に出会うチャンスの創出



▲キッザニア甲子園パビリオンの様子



▲小学生用の普及動画



▲小学生用の冊子



▲こども霞が関デーの様子

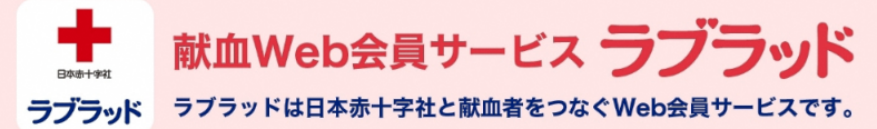
3 その他

(1) 献血Web会員サービス「ラブラッド」

令和8年1月5日に
 献血カード・献血手帳はラブラッドアプリへ全面移行

	ラブラッド 会員数	予約率 (血小板成分献血)	予約率 (血漿成分献血)	予約率 (全血献血)
ラブラッド導入時 (平成30年10月)	約155万人	28.9%	21.4%	1.5%
令和6年度	約425万人	92.1%	89.6%	43.6%
令和7年度	約478万人	92.6%	90.6%	43.9%

スマホアプリが便利でおトク



献血予約

Webサイト・アプリから献血予約が可能! 当日予約(3時間前)*もできるので、お近くの献血会場を選択して、手軽に献血ができます。

※献血会場によっては当日予約できない場合があります。



事前問診回答

これまで献血会場でしかできなかった問診回答がWebサイト・アプリからできるようになりました。



血液検査の確認

ご自身の献血記録をいつでも確認することができます。



会員特典

ご協力いただいた献血種類に応じて、献血ポイントがたまります。また献血予約することで予約ポイントも付与されます。それはオリジナル記念品と交換が可能です。その他、イベントやキャンペーン情報のご案内や、便利な機能を多数備えています。

